

考えよう！

一般廃棄物

最終処分場

vol. 4

お問い合わせ

遠軽地区広域組合衛生施設課
☎ 0158・42・8325
町民課生活環境係
☎ 2・1213

候補地検討の最終段階

これまで3回開催した委員会では、遠軽地区のごみ処理の現状、最終処分場広域化の課題を確認し、近年の処分場の事例把握のため、他自治体の視察を行いました。

次に、候補地選定に向けて、各町から示された候補地の絞り込みを行い、構造形式については、利点が多く見られるクローズド型処分場の採用を決定しました。

また、遠軽町、湧別町、佐呂間町の3候補地の配置平面図を作成し、造成範囲、土工量、搬入道路、建設費等を比較して、候補地を決める段階となりました。

評価項目の確認と

評価指標の決定

評価項目は、9項目を設定しました。【左表】なお、評価項目の(9)環境配慮、工事中の車両騒音、振動は、造成工事による環境配慮、工事中の騒音等の影響を考慮すべき、との意見を踏まえ加えました。

評価項目	遠軽 (生田原)	湧別 (福島)	佐呂間 (大成)
(1) 地形・地質等	◎	◎	○
(2) 施設配置計画	○	○	△
(3) 運搬効率	△	△	△
(4) 雨水流域面積	○	○	○
(5) 搬入道路の整備延長	△	◎	○
(6) 放流先の利水状況	○	△	○
(7) 建設費	△	◎	○
(8) 維持管理費	◎	◎	◎
(9) 環境配慮、工事中の車両騒音、振動	△	△	△
相対評価結果の集計	◎	2	4
	○	3	5
	△	4	3

候補地優先順位付けの結果

相対評価指標を ◎、○、△(×)とし、項目毎に相対評価を行い、候補地毎に集計して総合的に評価し、順位を決定することとしました。その結果は左表のとおりであり、候補地の順位1位は湧別(福島)、2位は遠軽(生田原豊原)、3位は佐呂間(大成)となりました。

候補地	留意事項等	順位
湧別 (福島)	湧別漁業協同組合との協定締結、事前協議が必要	1位
遠軽 (生田原)	・搬入道路となる林道約1kmについて整備が必要 ・近隣民家への工事車両等の配慮が必要	2位
佐呂間 (大成)	・多くの土の移動を伴う、残土発生の場合処分先の確保が必要 ・搬入道路について、土地の取得、農地転用が必要	3位

今後に向けて

最終処分場候補地検討委員会は、3月9日、委員長から組合管理者に検討結果を報告し任務を終了しました。各委員の皆さんの長期に渡るご審議に感謝いたします。

委員会のなかで、遠軽地区のごみ処理広域化を進めるには、候補地順位1位となった湧別町のみならず、3町が協力して取り組む必要があり、より一層のごみの分別徹底、減量化を行うことが重要との意見がありました。

遠軽地区広域組合では、こうした意見を踏まえつつ、今後の事業化に向けて取り組んでいきます。



【管理者に報告書を手渡す石井委員長(写真右)】